

氏名	鈴木玲子	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	人間工学 看護技術教育 看護教育 緩和ケア				
学位	修士（リハビリテーション）				
学歴	1999年筑波大学大学院教育研究科（カウンセリング専攻）修了、2015日本大学大学院理工学研究科（医療・福祉工学専攻）満期退学				
経歴	1992年東京女子医科大学看護短期大学助手、1998年東京女子医科大学看護学部助手、2000年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2005年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教授、2007年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授、2009年埼玉県立大学保健医療福祉学研究科（前期課程）准教授、2011年埼玉県立大学保健医療福祉学部および保健医療福祉学研究科教授、2013年埼玉県立大学地域産学連携センター副所長、2015年埼玉県立大学保健医療福祉学研究科（後期課程）教授、2016年埼玉県立大学学長補佐、2017年埼玉県立大学副学長				
所属学会（役職）	日本看護研究学会（査読委員）、日本人間工学学会、日本人間工学会関東支部、日本ヒューマン・ケア心理学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会（監事）、日本看護学教育学会、日本看護科学学会、日本看護技術学会、日本看護学会				

### 【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会学術研究助成基金助成金（基盤研究(C)）		中堅看護師の教育力深化を目指したアクティブラーニング型研修の	研究代表者		2018.4～2022.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		地域包括緩和ケアの充実に向けた家族への教育支援プログラムの開	研究分担者		2016.4～2020.3
3	文部科学省・日本学術振興会学術研究助成基金助成金（基盤研究(C)）		小グループ学習法における総括的評価に資するピア評価の確立	研究分担者		2019.4～2022.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	成人看護学Ⅰ(概論)	○	8	国内外の成人保健の動向を踏まえた教授内容で構成した（ゲストを招いた特別講演も実施）。また講義方法は、学生が主体的に学習できるアクティブ・ラーニングで実施した。		
2	スタートアップセミナー		15	6回分は全学部学生、残りの9回は看護学科編入学生の授業を担当した。編入学生に向けた課題解決型学習は、新たにPBL学習教材を開発し、授業を実施した。編入学生が大学で学ぶことへの導入として効果的な授業が展開できた。		
3	基礎看護技術・看護工学	○	0	受講学生はなく開講せず		
4	臨床看護開発論	○	1	2名の受講生に対し、取り組んでいる看護師のキャリア開発研究についての講義を2名の教員で担当した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	看護研究	○	15	教員の研究分野を意識してオムニバス授業を構成し、実践に活用できる工夫としてweb版を用いた文献検索やSPSSのの概説を取り入れた授業を実施した。		
2	成人看護学Ⅲ（急性期）		18	アクティブ・ラーニングによる講義を実施し、演習では急性期やクリティカルケアにおける看護技術演習を担当した。		

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅰ（急性・回復）		2019.5～2019.6	6病院での8週間にわたる実習において、助教と非常勤教員の相談役割を担当するとともに、体調不良教員の代替として、4週間の臨床での学生の実習指導を担当した。
2	成人看護学実習Ⅱ（慢性・終末）		2019.5～2019.6	6病院での8週間にわたる実習において、非常勤実習教員の相談業務とともに、緊急事態発生時においては、実習指導教員とともに、実習学生および実習施設との対応や対処に関わった。
3	成人看護学実習Ⅲ（災害看護）		2019.9～2019.9	学内で待機し、緊急時における対応などの役割分担をした。実習計画や評価などを検討した。
4	総合実習		2019.7～2019.8	成人看護学領域内での総合実習の運営内容や運営課題を把握するとともに、次年度以降の実習地確保などを検討した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2019.4～2020.3	主指導 4名	副指導 0名
2	修士論文	2019.4～2020.3	主指導（指導教員） 0名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	自治医科大学附属さいたま医療センター研修	看護部	「エデュケーションナース研修」講師	2019.11～12
2	越谷市シルバーカレッジ	埼玉県越谷市	「クリティカルケアにおける看護」講師	2019.9.
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉県ナースセンター事業運営委員会	委員		2019.2～現在
2	埼玉県准看護師試験委員会	委員		2019.5～現在
3	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	監事		2017.10～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	教育研究審議会 委員		2019.4～2020.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	男女共同参画推進委員会 委員長		2019.4～2020.3
3	全学的委員会及びセンター業務等	研究開発センター センター長		2019.4～2020.3
4	全学的委員会及びセンター業務等	創立20周年記念行事実行委員会委員（企画部会長）		2019.4～2020.3
5	国際交流活動	山西医科大学大学院生の指導		2019.4～2020.2
6	大学広報活動	高等学校出張講義（2回）		2019.6～2019.10
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			